

2022年10月24日

会員の皆様へ

日本産科婦人科学会
理事長 木村 正
SARS-Cov2 新型コロナウイルス感染対策委員会 委員長 川名 敬
女性ヘルスケア委員会 委員長 寺内 公一

新型コロナウイルス感染症とOC・LEP、HRTに関する考え方

平素、コロナ禍にあつて、産婦人科診療にご尽力をいただき、まことにありがとうございます。

2020年8月3日に、本会女性ヘルスケア委員会、日本産婦人科医会、日本産婦人科感染症学会の3学会合同から「OC・LEP や HRT などのエストロゲン製剤使用に関する注意」(https://www.jsog.or.jp/modules/committee/index.php?content_id=147)を発信いたしました。これは、2020年春の段階で海外から発信された対応を参考にして、「OC・LEP、HRT の中止もしくは薬剤変更を検討する」という内容の文章です。しかし、ウィズコロナの状態に入り、本注意喚起を改訂する文章が諸外国から多く発信されています。OC・LEP、HRT を行う際の参考にさせていただきますようお願い申し上げます。

- ① COVID19 患者の OC・LEP、HRT の使用は、無症状もしくは軽症の場合は継続して良い(黄体ホルモン製剤単剤への変更の必要はない)。
- ② 入院を要する COVID19 の中等症例、重症例では、OC・LEP、HRT は中止する。
- ③ 新型コロナウイルスワクチン接種前に OC・LEP、HRT を中止する必要はない。

【改訂の根拠】

- 1) 2020年8月段階では、スペイン(1)と米国(2)の学術団体からの推奨がもとになっていますが、これらの団体は、ホルモン剤投与の合併症の1つである血栓症のリスクと COVID19 による血栓症リスクを考慮して、OC・LEP、HRT について慎重な立場をとっていました。このうち、米国の Society for family planning は 2022年になって、立場を修正しています(3)。
- 2) WHO(4)を含む海外の多くの学術団体(5-7)から発信された推奨では、COVID19 パンデミック下においても OC・LEP、HRT を中止または変更することを推奨しない立場をとっています。その理由として、COVID19 による血栓症のリスクが有意に高くないとするメタアナリシスがあること、COVID19 患者のホルモン剤使用が血栓症を増やすというエビデンスがないこと、OC を中止したことで予期せぬ妊娠が増加したという報告があること、などを挙げています(8, 9)。ただし、OC・LEP、HRT を継続するのか、中止するのか、薬剤変更するのかを明確にする科学的な研究はなく、専門家の意見に基づいています。

- 3) 新型コロナウイルスワクチン接種後の血栓とホルモン剤による血栓のメカニズムは異なること、ワクチン接種による血栓が OC・LEP、HRT 使用者で増えるというデータはないこと(9)、から新型コロナウイルスワクチン接種前に OC・LEP、HRT を中止する必要はないと考えられます。

文献)

- 1) Ramirez I, De la Viuda E, Baquedano L, et al. Managing thromboembolic risk with menopausal hormone therapy and hormonal contraception in the COVID-19 pandemic: recommendations from the Spanish Menopause Society, Sociedad Española de Ginecología y Obstetricia and Sociedad Española de Trombosis y Hemostasia. *Maturitas*. 2020;137:57-62.
- 2) Benson LS, et al., Society of Family Planning interim clinical recommendations: Contraceptive provision when healthcare access is restricted due to pandemic response, https://societyfp.org/wp-content/uploads/2020/05/SFP-Interim-Recommendations-Contraception-and-COVID-19_05.28.2020.pdf
- 3) Stifani BM, et al., Society of Family Planning Clinical Recommendations: Contraceptive Care in the Context of Pandemic Response, *Contraception*, 2022, June 17th, <https://doi.org/10.1016/j.contraception.2022.05.006>
- 4) World Health Organization (WHO). Coronavirus disease (COVID-19): contraception and family planning 2020. <https://www.who.int/news-room/q-a-detail/coronavirus-disease-covid-19-contraception-and-family-planning>.
- 5) FSRH Clinical Effectiveness Unit. FSRH Clinical Effectiveness Unit statement: use of combined hormonal contraception during the Covid-19 pandemic. 2020. <https://www.fsrh.org/documents/fsrh-clinical-effectiveness-unit-statement-use-of-combined/>
- 6) Lete I, Combined hormonal contraception and COVID-19. *Eur J Contracept Reprod Health Care*. 2021;26(2):128-131.
- 7) Lee JH, et al., Contraception in the COVID-19 pandemic: recommendations from the Korean society of contraception and reproductive health, *Obstet Gynecol Sci* 2022;65(2):125-132, <https://doi.org/10.5468/ogs.21322>
- 8) LaVasseur C, et al, Hormonal therapies and venous thrombosis: Considerations for prevention and management, *Res Pract Thromb Haemost*. 2022;6:e12763. , 1 of 12 <https://doi.org/10.1002/rth2.12763>
- 9) Fidicicchi T et al., COVID-19, gender and estroprogestins, what do we know? *Eur J Contraception Reprod Health Care*, 2022, 27(1), 67-74, <https://doi.org/10.1080/13625187.2021.2000959>